



郡山市の不動産担当の方と視察をする「からし種の会」棚原信子理事長。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院理事長 北野 直人

皆様の尊いご支援、サポートを心から感謝致します。

6月2日に礎の石孤児院の総会が行われます。ただ、このニュースレターが、皆さまのお手元に届く頃には、総会は終了し、新年度の事業案のもと、新たな働きが始まっていることと思います。前回のニュースレターで皆さまにお知らせしましたが、私供礎の石孤児院の働きの中で、日本に児童養護施設の建設をはじめ、カンボジアの新孤児院の建設などは、特に重要かつ急務とされているところであります。なんとか新年度の中で、具体的な建設に向けて前進できれば、と願ってやみません。今、この原稿を執筆している最中にも、青森県沖を震源地とする地震の情報が入ってきました。幸い、それほど大きな被害を起こすほどでは無かったようですが、いつ、また大きな地震が起こるかも知れません。そして、その時には、さらに私供孤児院の働きが求められてくるのでは、と思っております。是非、これからも皆さまのご理解と共に、御支援、御協力をお願い致します。

日本孤児院レポート

ペテロ 真境名

福島県にて、児童養護施設設置に向けての働きのため、ご支援、ご協力を本当にありがとうございます。さる5月16日～17日まで、児童養護施設設置の主団体であります社会福祉法人「からし種の会」榎原理事長及びスタッフの方と、礎の石孤児院スタッフが福島県郡山市に視察、訪問を致しました。5度目の視察となった今回、中心的な目的としましては福島県郡山市にて検討中の児童養護施設設置の場所として、可能性のある土地物件を3ヶ所、視察することでした。実際には、1つ目の物件は、土地540坪で、価格8000万円、2つ目が、590坪、1億1000万円、3つ目が、850坪、1億1000万円。1つ目は市街から近く、周辺に多少住宅があり、その一角という感じでした。2つ目は、周辺が道路整備の工事がされており、その整備が終わると、小学校までは徒歩10分、3つ目は段差がありますが、立地としては問題ないとのことでした。不動産会社の担当の方からは、現在紹介できる300



坪以上の物件は郡山市にはあまりなく、視察された土地は希少ですとのことでした。さらに郡山市内在住の方からの申し出で、郡山市長と面会させていただきました。市長にご挨拶とともに、児童養護施設設置の協力要請をすることができました。また児童養護施設設置のため3億円を求めています。募金総額が29,069,878円(5月26日現在)になりました。皆様のご支援を真にありがとうございます。さらに引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

850坪の土地を視察中の一行。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ！（こんにちは！）『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からの多くのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。5月に入っても雨が少なく、今年は雨の日が少ないのでは・・・とと思っていましたが、中旬頃から雨の日が多くなってきました。午後から降りだしてあつという間に道は川状態になり、特に子どもたちが通っている学校付近は土地が低い為車も入れず、膝まであるところをみんな歩いて帰ってこることもありました。天候と温度の変化で、風邪が流行っていると聞きます。さらに、子ども達やスタッフの体調が守られて過ごせるようにと願っています。



カンボジアは雨の日がふえてきました。

フィリピン孤児院レポート

エディー・エミア

礎の石フィリピン孤児院への皆様のご支援を心から感謝致します。フィリピンでは2012年～2013年の新学年が、間もなく、6月4日から始まります。今年度、礎の石孤児院のサポートによって学校へ行く子どもたちは、合計46名です。地域ごとには、スモーキーマウンテンから29人、マハヤハイから5人、ダバオから7人、スアワンから5人。7歳から14歳



食料の援助を受けている子どもたち。

の子どもたちで、男の子21人、女の子25人です。この子どもたちが学校へ行くために、学校の登録費の支払いとともに、教科書・学用品、学校の制服、カバンや上履きなどを買わなければなりません。これらの必要を含めて、子ども1人に対して63.17ドル(約5000円)が必要です。全体的な必要は2905.64ドル(約230000円)になります。是非このためにも、皆様をサポートをお願いいたします。皆様の暖かいご支援、ご配慮を心から感謝致します。

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリ ボワンジ (こんにちは)。皆様のご支援に、心から感謝申し上げます。首都から35名の若者たちが、孤児院にキャンプに来ました。孤児院の子どもたちと同年齢とあって、



涼しげな子どもたち。(カセンガ)

現在首都にて生活している3人のこどもたちも、この日は久しぶりに里帰り(?)して、若者たちとの交流を楽しみました。孤児院で毎月開催している5歳以下時の健康診断、ワクチン接種から、女性(母親)グループが形成されつつあり、今はネットボールチームができました。今まで男性のサッカーチームしかなく、女性のスポーツグループをつくるのが願いだったので、嬉しい限りです。これを足がかりとして、女性たちへの識字教育、職業訓練もはじめることができたらと思っています。

ブラジル孤児院レポート

松本 弘子

皆様のご協力とご支援をいつもありがとうございます。ブラジルでは秋になり、暑さに慣れている者にとっては、寒いと感じる今日この頃です。先日は母の日でしたが、ブラジルでは特に、母の日の祝いを盛大にします。私の知り合いに公立の保育園の保母さんがおられ、お祝いに参加することができました。歌とダンスを練習して披露する子供たち、カメラやビデオを手に取り囲むママさんたち、寒いはずの夜でしたが、熱気ムンムンでした。

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を！

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。

また、日本において孤児院設立をなしていきます。

私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。

どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

【郵便振替】

(口座番号) 00130-5-24249

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2069305

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本孤児院（児童養護施設）の働きのため

【銀行振込口座】 みずほ銀行 五反田支店

(口座番号) 普通 2915961

(口座名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

(口座番号) 00120-5-417839

(加入者名) 特定非営利活動法人 礎の石孤児院

日本での孤児院設立及び支援のため

「礎の石」パートナー募集中

私たち NPO 法人「礎の石」孤児院では、毎月10千円をもって孤児たちを支えてくださる「礎の石」パートナーを募集しております。

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所、Eメールアドレスまでお送りください。

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031

東京都品川区西五反田1-14-1 クレイズヒル岩崎201

電話：03-5740-8814 FAX：03-5740-8817

E-mail：ishizue@athena.ocn.ne.jp

<http://www.cornerstone.or.jp/>